

東京の



保健・医療を考える

まもなく都知事選挙を迎えます、吉田万三先生はかつて足立区の区長を務めました。そうした行政経験を踏まえ都政の課題についてお話していただきます。

石原、小池都政の下で東京の保健医療はズタズタに壊されました。都立病院・公社病院が「地方独立行政法人化」に変えられ都民のための医療が大幅に後退しました。半数減らされた保健所も新型コロナウイルス感染症対策に翻弄され厳しい状況が続いています。

第一線で活躍する講師陣を迎えて東京の保健・医療を考えたいと思います。皆様の参加をお待ち申し上げます。

行政経験からみえてくる都政の課題

吉田 万三

元足立区区長・歯科医師

法人化した都立病院の今

森越 初美

東京都医療的ケア児支援センター(多摩)看護師

保健所の現場で何が起きたのか

****コロナ禍最前線から****

山本 民子 江東区 保健師

日時 6月15日(土)
午後2時～4時半
会場 東京労働会館 地下会議室
参加費 無料

【主催・申込は、電話かFAX、メールにてご連絡ください】

新医協（新日本医師協会）東京支部

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-10-2 日高ビル 405

Tel : 03-3988-8387 Fax : 03-3983-6165 申込 e-mail : honbu@shinikyo.com